

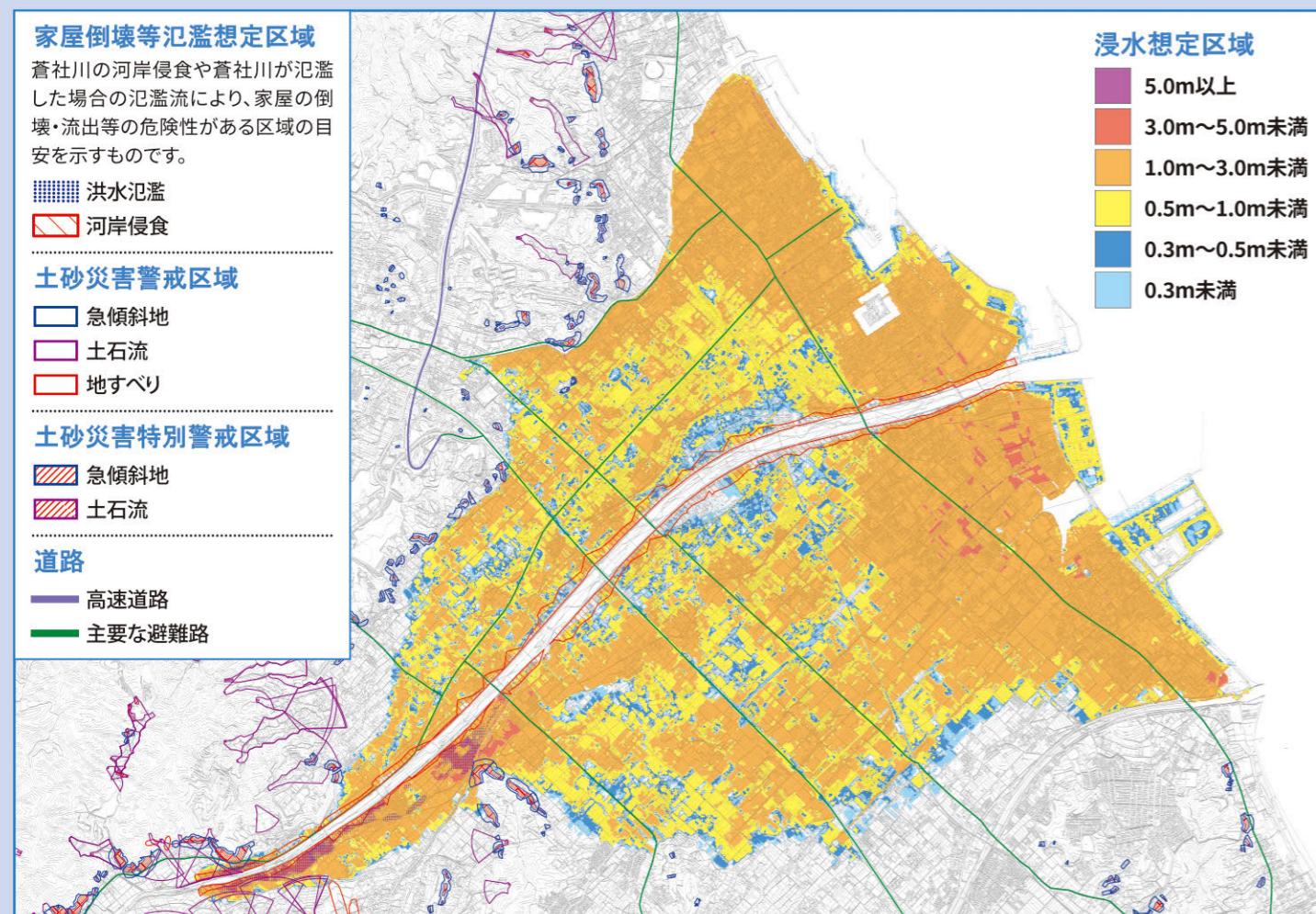
ハザードマップについて

作成条件

- 津波ハザードマップは、南海トラフを震源域とする最大クラスの地震が発生した場合に想定される津波浸水想定区域を示したもので、今治市には、地震発生後最短で**161分後に**+1mの津波が到達します。また津波水位は、最高で標高(T.P.) 3.3mとなり、**8時間以上津波は継続**しますので、十分な注意が必要です。
- 高潮ハザードマップは、既往最大規模の台風が発生した場合の高潮浸水想定区域を示したもので、中心気圧は室戸台風相当(900hpa)、半径および移動速度は伊勢湾台風相当(最大旋回風速半径75km、移動速度73km/h)、堤防等は設計条件を超えた段階で決壊することを想定しています。
- 洪水・土砂災害ハザードマップは、蒼社川が氾濫した場合の洪水浸水想定区域と、土砂災害のおそれがある箇所、避難場所などの防災施設を示しています。洪水浸水想定区域は、**概ね50年に1回程度の大雨(1日間の総雨量:227.5mm)**が降ったことにより蒼社川が氾濫した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- このマップで示した浸水想定区域以外でも浸水したり、土砂災害警戒区域以外でも土砂災害が発生したりする場合があるので注意してください。

想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域

下図に示した洪水浸水想定区域は、発生する確率は低いものの、蒼社川流域で**想定し得る最大規模の大雨(1日間の総雨量:706mm)**に伴う洪水により蒼社川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。家屋倒壊氾濫想定区域は、蒼社川の河岸侵食や蒼社川が氾濫した場合の氾濫流により、家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものです。



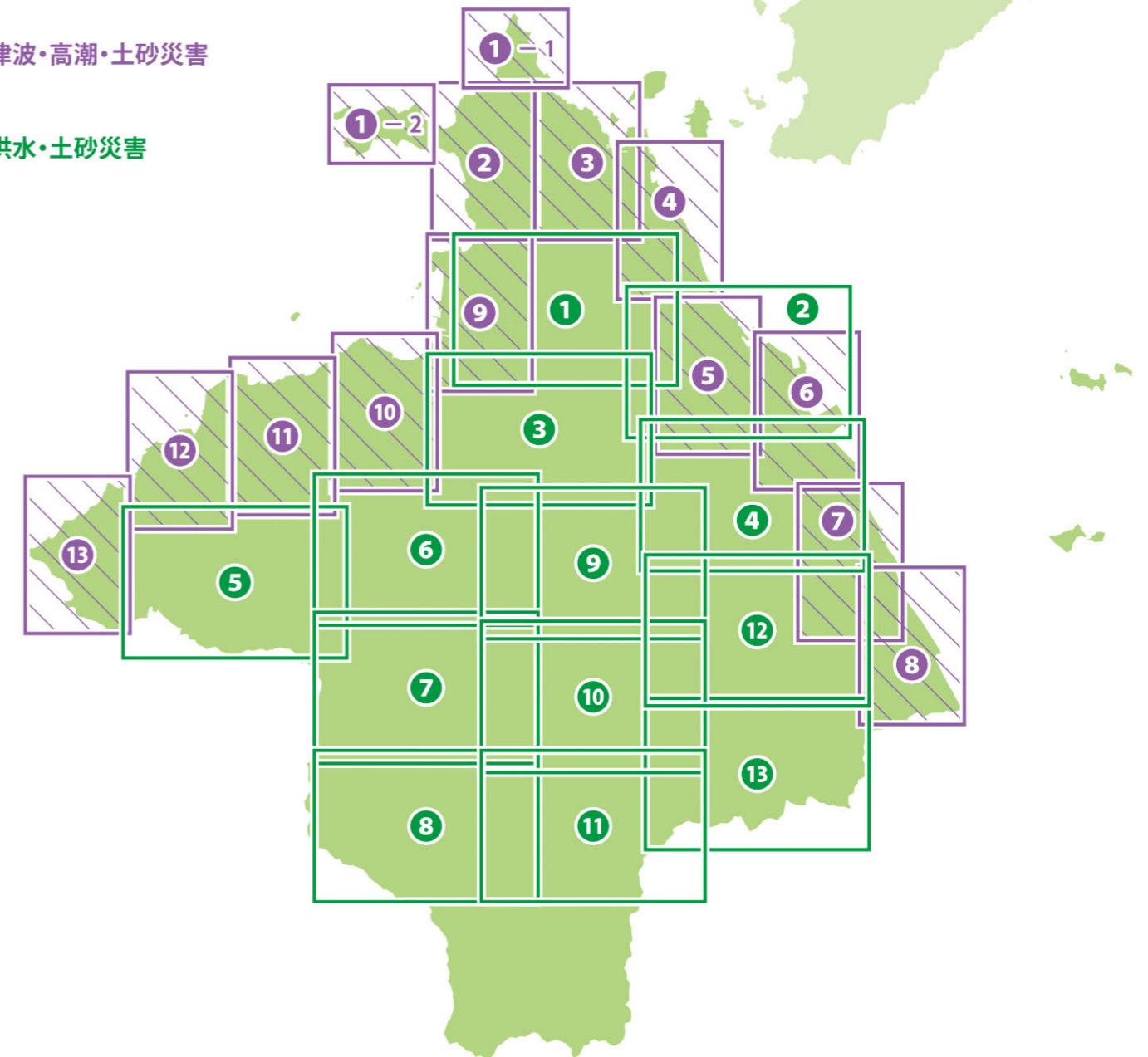
索引図



津波・高潮・土砂災害

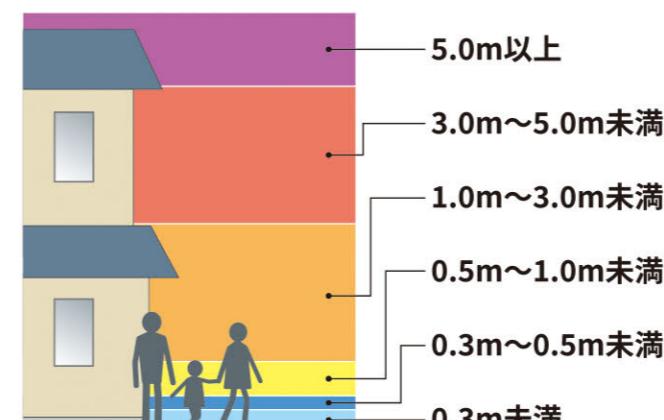


洪水・土砂災害



凡例

浸水深の目安



施設等



土砂災害警戒区域



土砂災害特別警戒区域

